

◇地域が育む「かごしまの教育」県民週間◇

この取組は、学校・家庭・地域社会の連携と協力の下に、地域住民一人一人が教育について考える気運を高め、本校教育の充実と発展を図るために、本校の教育の様子（施設設備、授業、子どもの姿等）を地域へ広く公開することを目的として毎年11月に実施しています。今年度は、次に紹介する様々な取組を行い、期間中112人（園児を含む）の方が来校されました。



また、期間中の11月4日（木）に行われた「おのみっ子フェスティバル」で、1・2年生は、



生活科で学習した内容を「お店屋さん」として披露し、さゆり保育園の年長組の園児の皆さんにも楽しんでもらいました。



3～6年生は、総合的な学習の時間で学年毎のテーマをもとに個人のテーマを設定し、調べ学習した内容を個人やグループで様々な表現方法（劇や模造紙にまとめる、タブレット端末を活用してプレゼンテーション等）で発表しました。



どの学年の発表も完成度が高く、見応え十分！学びの充実感や達成感を味わい自信を持ち堂々と発表する子どもたちの姿から、大きな成長を感じました。

<県民週間の取組内容紹介>

A 読書集会



図書委員会や市立図書館の職員による読み聞かせ、お薦めの本の紹介

イ 全国読書旬間 （校内読書月間に係る取組）

お薦めの本の木、
ビンゴラリー、
ビブリオバトル



ウ 学校運営協議会

学校運営協議委員の皆さんと学校の現状や課題を共有し、地域・学校・保護者が連携して本校の教育活動の活性化を図るために意見交換会を行いました。

エ 秋の収穫「芋掘り会」



ふるさとづくり委員会の津曲忍さんの協力をいただいて育てた学校農園で、11月13日（土）

に芋掘り会を行いました。今回は、芋掘りに合わせて、家庭教育学級で茹で芋作りを企画しました。

初めての試みでしたが、13人の保護者の方から申込みがあり、茹で芋作りと芋掘りの手伝いのグループに分かれて協力をいただきました。芋掘りを終えた子どもたちが、満面の笑みで「おいしい～～」と歓声をあげながら食べて、実りの秋を満喫しました。



◇小さい秋み～つけた♪◇



これは何だかわかりますか？本校の芸術家?!校長先生が秋の木の実を使って制作した作品です。登校してきた子どもたちが「わあ!すごい」と校長室の前に釘付けになっていました。ぜひ見に来てください。